

7-1 岐阜県東部・長野県西部における地殻活動観測結果  
(2022 年 5 月～2022 年 10 月)

**Observation of Tectonic Activities in Eastern Gifu and Western Nagano Regions  
(May, 2022 ~ October, 2022)**

産業技術総合研究所  
Geological Survey of Japan, AIST

1. 観測概要

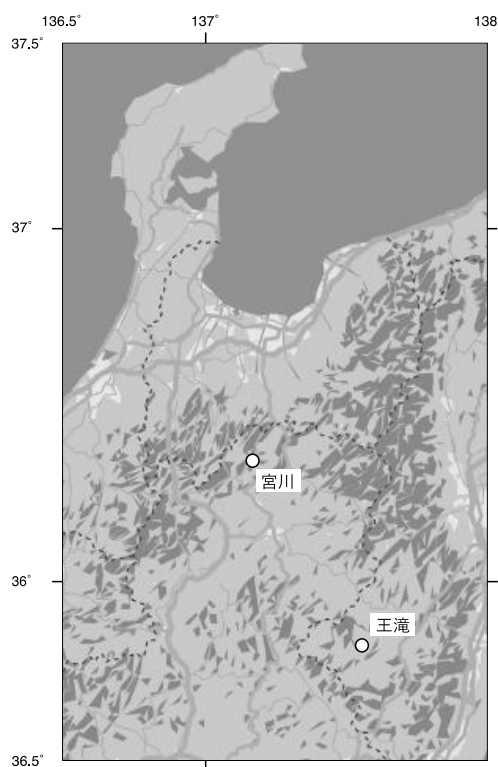
産業技術総合研究所は岐阜県東部の宮川及び長野県西部の王滝において地殻活動総合観測設備を設置している(第1図)。宮川では深度約300mの孔井を掘削し、深度256.78～267.66mの滞水層の地下水位の計測を行っており、王滝では深度約815mの孔井を掘削し、深度645.24～663.35mの滞水層の地下水位の計測を行なっている。

2. 観測結果概要

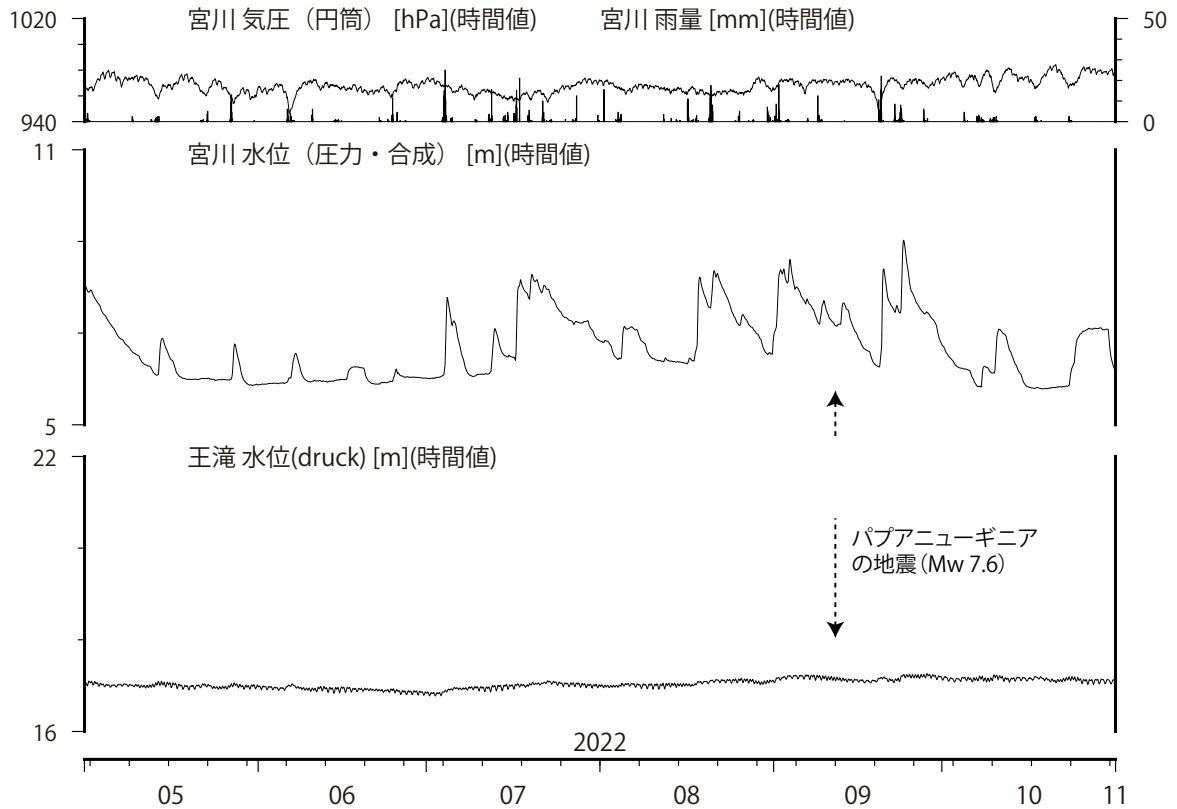
宮川・王滝の水位(第2図, 第3図)：

潮汐変化を書く。宮川では降雨の影響が大きい。2022年9月11日パプアニューギニアの地震 Mw7.6 では地下水位の変化は見られない。宮川の孔底歪計は2021年6月22日以降、故障により欠測している。

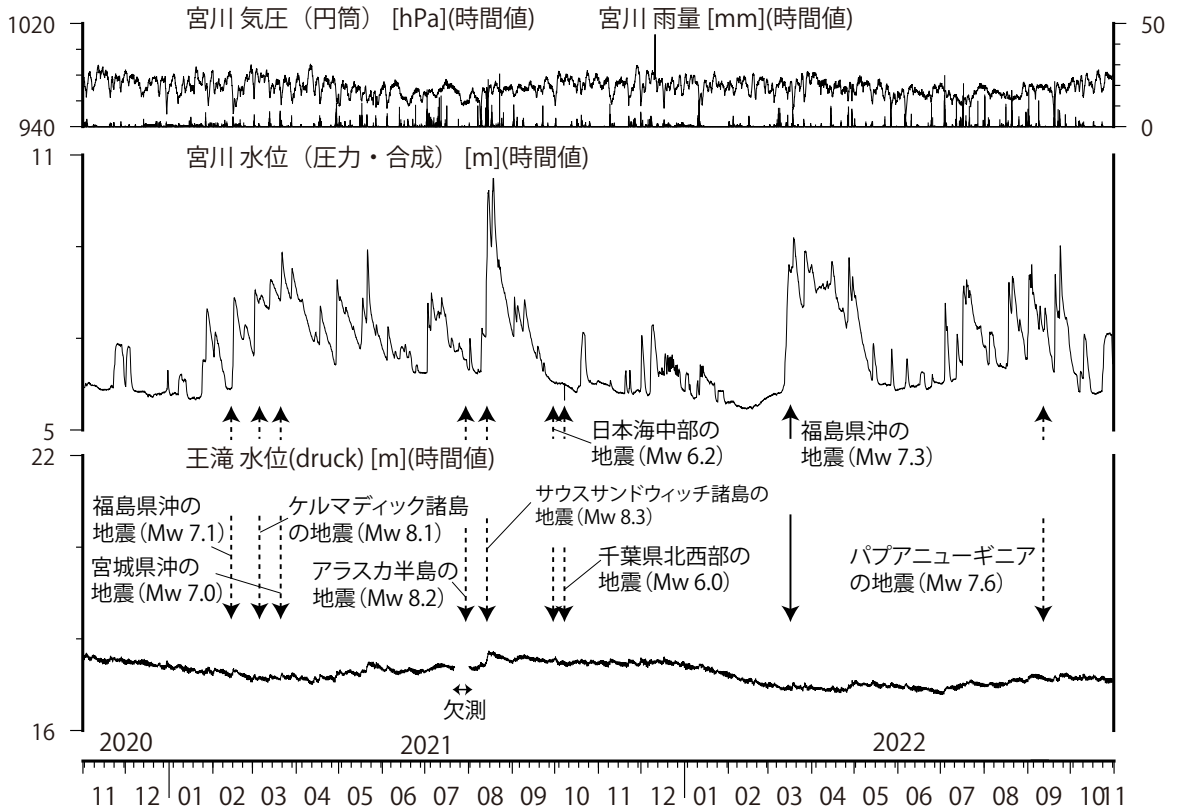
(木口努・今西和俊・松本則夫)



第1図 岐阜県東部の宮川及び長野県西部の王滝の観測点位置。  
Fig. 1 Location map of the observation boreholes at Miyagawa and Outaki.



第 2 図 宮川と王滝における水位観測結果 (6 ヶ月間).  
 Fig. 2 Results of groundwater levels at Miyagawa and Outaki (for 6 months).



第 3 図 宮川と王滝における水位観測結果 (2 年間).  
 Fig. 3 Results of groundwater levels at Miyagawa and Outaki (for 2 years).